

刊夕日十三月六



定価 一部全紙一紙 五拾錢 郵税五拾錢
 廣告料 五號十二字一行 金五拾錢
 日曜 祭日 日 休 刊
 發行所 常磐毎日新聞社
 印刷所 常磐毎日印刷株式会社
 電話 六二〇

童話の指導 (三)

寺田喜次郎

この例は七八歳の想像時代とは餘程進んだものですが、とにかく想像力を働かせたことによつて彼等は智力的にも情緒的にもどの位訓練を受けたか分りません。學校で二年も三年もかゝつて尙且つ成功し得ない、教育を彼等は僅か八頁の童話によつて、しかも殆ど彼等自身の力によつて爲し遂げたのであります。

◇なほ此の時期の童話に寓話があります。たとへばイソップの話、ロアンアのクルイロフの話の如きで、多く動物譚の形にして道徳的意義を含めたものであります。親子の蛙が野原に出て居ますと、向ふに大きな牛が居る。

「お母さん、あの牛は大きいね。」と子蛙がいふ。

「なアにそんなに大きくないよ、私だつてあの位にはなれるさ。」といつて母蛙は一生懸命腹をふくらます。

「どう、もうあの牛位大きいだらう。」

「まだく。」

「どう、これも。」

「まだく。」といつて

るうちに、母蛙あまり力みすぎてお腹かバチンとさけてしまいました。

◇蛙の話にしても身の程知らずの大望は身を滅すといふ意味を寓したのです。御存知のやうにトルストイもかういふ童話をたくさん残して居ります。寓話は教訓を第一義とし興味を第二義に置いたものから、多くの童話のやうに何時何處で出来た話か分らぬといふやうなものではなくて、大低作者の知れたものでありま

- ◇子供第三の時期は武男の好きな時代で大凡尋二から尋五までの間です。勿論この時代になると精神
- 明日の献立
- 朝 味噌汁 豆腐 小豆 御飯
- 書 玉子と葱 バタいた め 香物代り福神漬
- 晩 豚肉醬油付やき 馬鈴薯 粉ふき

しゐるものもありませう。私ども経験をふり返つて見ましても、荒木又右衛門、宮本武蔵、元和三勇士などの武勇傳を耽讀したのが尋四の頃、八犬傳などを面白がつたのが舊制高一頃だつたやうに思ひますが、それによつても知らるゝ如く武勇の對照はヤツといふ掛聲一つで大の男を李玉にとつて投げ飛ばすやうな肉體的英雄であります。やさしい所では頼光が酒頭童子を平げたとカスサノヲノミコトが大蛇を退治したとか、サムソンが一ゆるぎして家を倒しバリサイ人をたくさん殺したとかいふ頗る氣の荒いものです。従つて此の時期には冒険譚が好まれるやうになつて來、時としては話の中の英雄の力が自分に備はつてゐる如き空想まで起し、とんだ人騒がせをする

ことさへあります。活動寫眞を見ながらつた子供が夕方町先で棒をふりかざして剣道をやつてゐるのをよく見ますが、その位ならばい、方で、こいつが今少し熱度が高くなつて來ると、忍術の呪文をとへて汽車を止めて見たり、子供をおどかして金を巻上げ段々不良少年の群に入つて行くといふやうな話は度々聞く處であります。

難波

内科一般

醫學博士 **難波陸**

看護婦募集

平町大町新川端 電話五〇〇二

院

品自慢と

正直な値段

自轉車・リヤカー!

フタバ商會

新川町郵便局前

ウワツハツハツハ

生の旨さを知らずに

ビールを語るなんて?

例年の通り **生ビール** 賣出し

キリンビール仙臺工場直送

……(毎日午後三時着荷)……

洋食ハ **平會館**

平町南町五二一

根本 莊次郎

根本 貞雄

電話三四番

根本産科醫院

(手術室完備) 入院随時

橋本屋造花店

神佛具

—速 迅 價 廉—

町川新町平 電話三六番

胃腸病、心臓病、脳、痔、適應藥三年五年と患ふ慢性胃腸病が全快した人が澤山あります御望の方には見本藥一日分を差上りますから御遠慮なく御來局下さい

平町古鍛冶町縣社の下

靈効散 胃腸藥 **み御試し下さい**

處方調劑所 **阿康藥局**

電話 四四番 振替口座 東京三〇〇五

御子様方には飲み易い小兒靈効散があります

安齊醫院

平町田町

電話四七五

外科 内臟外科 院長 安齊 徹

X 光線科

新設

産婦人科 醫學士 黒澤 廣

▽入院隨意△

無火災表彰設定

明日より單獨實施

石城消防協會で 共済會も新設決定

(平報)平署管内消防組頭會は昨廿九日午後一時から平署會議室に開き、評議員改選を遠藤惣三郎氏外五名の選衡委員を擧げて行つた結果、平組頭井上茂作(再)湯本組頭井坂千代松(新)兩氏が當選、縣案中の石城共済會に就いて協議、會員四千二百名を以つて新設來年度をまつて會員の死亡負傷等に對する救済を實施することに決定、尙無火災表彰規定も設定、新たに石城消防協會として之も明年度より實施することに決定して散會した

引受株數 増加協議

郡下信用組合で

石城信用組合部會では七月二日午後一時からマルトモホールに郡下組合協議會を開き縣佐藤農林主事補が出席し過般郡下組合より申込んだ東北振興並に興業兩會社の株引受増加に就いて打合せを行なふ

降雨と氣温低下で 播種期の農家弱る

かつての慈雨も 持て餘す二、三日の雨量

本月十四日頃迄平地方は入梅期に入り乍ら晴天続きで水田の植付も水不足から出さない農家は天を仰いで雨を御座れと青息吐息で居た處へ廿日頃から降り出した慈雨に幸じて蘇生の思ひをしたが今度はこの黄金の雨が何時晴れるともなく降り續いて昨廿九日から今朝にかけて坪當り一斗八升更に廿八日から九日一杯迄は坪當り五斗九升一合と云ふ豪雨となり最近での記録は二十四日の坪當り六斗五

平稅務出張所 徵收成績

十年度縣下隨一 石城郡下一圓を區域とする

縣稅務平出張所では十年度の縣稅徵收決算期に入つて佐藤所長以下大童でこれが整理に當つてゐるが郡下の縣稅額は地稅附加稅十六萬二千圓、雜種稅十三萬四千圓、家屋稅十萬一千五百圓を筆頭に合

湯本、石川線縣道 全路線の面目一新

七月中旬工費參萬餘圓で 平土木監督所監督で着工

演街道と中仙道を繋ぐ重要縣道湯本、石川線は高峰山脈を貫いてゐる名だたる嶮路で車馬の通行は甚だ危險であつたため平土木監督所では從來部分的改修を行つて有名な御齋峠や才鉢峠を坦々たる道路に改修してやうやく一部危險を除去したが上遠野村大字大平地内は未だに幅員三米である、殊に一方は鮫川上流に望斷崖で降雨の際などは地すべり崖崩れ等による交通杜絶も頻々として起るところから

平農業倉庫 共販米申込

昨日行はれる平農業倉庫の共同販賣申込は本卅日を以つて締切るが正午迄の申込が八百二十八俵に達した

青年學校指導員 永年勤績者表彰

石城郷軍聯合會で舉行

在郷軍人石城聯合分會は明七月一日青年學校(以前青年訓練所)創立滿十週年記念日に當るの午後三時からマルトモホールで郡下青年學校指導員十年勤績者十名、五年勤績者二十一名、計三十一名の表彰式を舉行

青年指導員 二名選抜

郡山市で受講

郡聯合青年團は明一日から三日間本縣主催の下に郡山市如來寺に開かれる縣下各青年團指導員講習會の受講者を選抜中であつたが植田町青年團長鈴木佐忠警備村藤原青年團長大河原榮兩氏に決定した由

青年學校長 若松聯隊入營

軍事教育講習で渡邊村合戸青年學校長高木徳良氏は本卅日より七月五日迄若松聯隊に入營學校長軍事教育講習を受けてゐるが郡内からは合戸、渡邊、好間、草野外一名の五名が入營した

踏切事故防止 注意標を掲示

牛驛列車踏切の事故防止の爲め明七月一日より左記七ヶ所の踏切に注意標を掲示する事となつたが尙將來は右七ヶ所に電燈照明設備を施す計畫である

体操講師任命

既報郡下小學教員の体操講習會は八月十六日から三日間本縣主催の下に平第一校に開かれ、講師は平商教諭清

水幸藏氏に任命された

磐女考査終了 去る二十六日から開始した磐女の一學期學力考査は今三十日終つた

平職業紹介所報告

△入を求めめる方

△外交販賣員 廿五才位 給料歩合 尋卒

△女中 廿五才迄 月給五圓位外仕着 尋卒

△座敷女中 卅五才迄 月給五圓外チツプ

△女中 四十才迄 月給四圓

△旋網漁業 四十才 月給廿五圓

△農夫 四十才迄 月給十二圓

△出前持 廿才前後 給料四圓 尋卒

△職を求めめる方

△精米夫 二十四才 尋卒

△コック 廿九才 尋卒

△料理人 廿五才 高一修

△荷上人夫 卅二才尋四修

格

紳士靴 婦人靴 學生靴

夏向白靴

各種取揃へてあります

自製注文靴は品質吟味……

期日迅速……

御用命の程を……

電話 六五九

菊地靴店

平四 マルトモ内

安

勉

磐城セメント會社特約店

久全商店

磐城平町五丁目 電話九九九

良品廉賣に勝る商略なし

確實敏捷は久の生命なり

料金の協定なり

乗合紛争が解決

平、湯本乗合抗争後報

(昨報)平、湯本間乗合自動車料金が十銭の最低料金に引下げられたことから惹起する事故を憂慮した柴田平署長は昨廿九日午前九時同署長室に五業者代表を招致して協議懇談した結果、料金は元の通り二十銭とし更に平町四丁目と湯本町天王崎の二ヶ所に停留所を設置して七分毎に發車することに新協定の成立を見、即

酒屋の白鼠

三千餘圓を費消

二、三日中に送検

平町研町白鼠酒店方喜多方町天満前生佐藤三郎(三)は既報の如く平署に檢舉され取調べられてゐたが左記の如く犯行を自白した
同人は昨年四月頃から本年去月中旬頃迄に亘つて自家の酒醬油類を一回三十圓位を最高に前後三百件に及ぶ三千餘圓の横領消費を行つてゐたもので近く送検される

誘拐魔に

懲役二年

平支部で言渡

既報誘拐した無智な女を酌婦に賣飛ばし四百圓を騙取した埼玉縣兒玉郡賀美村生れ當時住居不定無職前科三犯清水五郎(三)に係る營利誘拐並詐欺事件の判決言渡し公判は今三十日午前十時から平支部で中島才判長係り香西判事陪席氏家檢事立

家出男捜査願

大阪市浪速區元町二丁目三九松之助長男鍋本太郎(三)は昨年十一月十三日家出以來行方を晦ましてゐたが最進

會の下に開廷された求刑通り才判長から懲役二年を言渡された

磐崎村會

助役決定

磐崎村役酒井賢吾氏が任期満了となつたため廿八日午前九時から助役推薦村會を開き、元收入役佐藤八郎氏が満場一致當選した

坑夫落盤即死

内郷村大字宮城炭礦採炭夫大須賀儀忠(三)は廿七日午後九時頃同礦町田坑内で採炭

忘れちや嫌よ

レコード發賣禁止

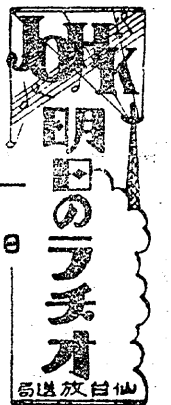
平署では最近管内男女間に流行して小唄界を風靡するビクター社、渡邊はま子吹込「忘れちや嫌よ」と題するレコードが餘りにも低俗な甘美さをもつて居り風紀紊亂の懼あるため過般來特

温情に被告泣く

判決に感激

内郷の養子殺言渡終る

既報生活苦から母子心中を企て幼児を絞殺した上自分流場に突つた出刃で咽喉部を突刺したが遂に果さなかつた内郷村大字宮字瀧五六ノ三三立職兼吉妻薄井シヅ(三)に係る殺人事件の判決言渡し公判は今



今晩も明日北風曇時々小雨

今晩の部

後六〇、〇 傳説物語「岩木山」青森師付訓導坂本功
後六二、五 青年の時間「各國の學生生活」木村義雄他
後七、三〇 講演「山形縣政と東北振興」金森山形
作業中落盤のため即死

明日の部

前六、三〇 英語講座 山田殿
前七、〇一 朝の修養「道歌清談」八波則吉
前八、〇三 實地講座「眞夏の蔬菜の手入」菊地朝治
後八、〇五 落語「酢豆腐」春風亭柳好
後九、〇〇 日本職業野球戸塚球場中継
後二、〇〇 婦人講座「短歌と俳句の味ひ方、作方」土臺文明
後二、四〇 小學生高等科の時間 座談會「日本の水産業」大阪學校放送研究會
後三、一〇 教師の時間「兒童心理學」久保良英
後六、〇〇 獨唱と齊唱中川梶子 みどり會々員
後六、二五 基礎英語講座鹽谷榮
後七、三〇 講演「全國安全週間に就て」廣瀬社會局長官「安全運動と勞資協調」河原田協理會理事
後八、〇〇 中船「漁祝風景」朝鮮漢江畔中継
後八、二〇 謠曲「龍太鼓」近藤乾三他
後八、五〇 映畫劇「入聲合戦」松竹大船連

赤痢患者

また發生

平町字研安次郎氏方相勸政勝君は廿九日發病、渡邊醫師診斷の結果、赤痢と判明、隔離された

青雲の夢消え

惡の相談中捕はる

石城青年の珍! 人生旅行 持った短刀が誘惑

大野村字玉山馬上喜一郎(三)夏井村字山崎鈴木壽男(二)草野村字水品馬上房一(二)の三名に去月申合せて東京で一旗擧げんと家出、平町で双渡四寸の短刀を東京は物騒だからと買込み、上京したが就職口もなし所持金もなくなつたので故郷が戀しくなり徒歩で歸途に着いたが飲まず喰はずで茨城縣猿島郡新郷村に着いた時には何ふにも動きがとれなくなり所持の短刀で一働

促進陳情

内郷村では同村白水川並に支流宮川の改修工事縣費支辨を請願、縣で過般測量した結果、實施認可となつたので近く之が改修速進運動を起すことになつた

白水川改修

水守神社建立

江水利組合では同江水の開鑿恩人水守次右衛門氏の功績を永久に記する水守神社を夏井村字山崎地内に建設に決定したが工費は灌漑水田二反歩一圓當り約五千圓で今私着工の豫定

新市外電開設

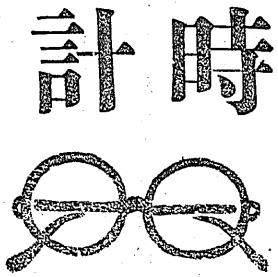
平郵便局市外電話線は七月一日から縣下左記六局と通話を開始するが通話料左の如くである小平局二十銭、多田野、片平、三和、七郷、各局二十五銭、岩手縣生母局七十銭

寺方橋改修

磐崎村藤原地内藤原川の寺方橋はこの程工費五百圓で湯本町渡邊長作氏が請負來月下旬頃着工する

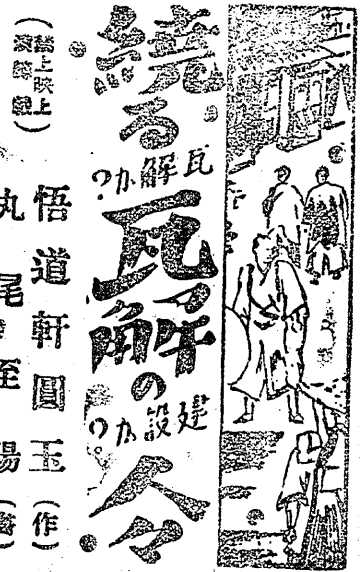
横須賀海軍入團

磐崎村馬生佐藤秋君は横須賀海軍入團のため廿九日出發した



高橋時計店

平町二丁目 小店員募集委細面談



（橋上談）
丸尾至陽（書）
悟道軒圓玉（作）

一六〇 澤三位と義観

彰義隊がやゝもすると官軍の兵士に暴行を加へる、根津の遊廓で斬られたものもあり、また上野山下で殺されたものもある、これでは捨て、おくことは出来ぬ、そこで彰義隊を討伐することに決したが西郷先生は上野を攻撃して宮様の御身に萬一危害を及ぼすことなどあらば一大事、戦にならぬ前に總督府にお伴れ申してさうして上野を攻めむものと再び覺王院義観のもとへ使者を出して總督府に出頭しろと申し入れたが義観は病氣について出頭いたすことはならぬとことわつた、そこで澤三位卿を使ひとして上野に遣はすことにして薩摩と大村の兵百五十人が警固いたし、總督宮様よりの御用について本坊まで来た、こゝは今の博物館の所在地、こゝにその當時宮様がお在になる、澤三位は門前へ百五十人の兵をおき大立關へかゝり案内を乞ふとそれへ出たは覺王院義観、朱塗の座敷杖をつきながら徐に敷居合へくだり



義「總督の宮様よりの御使と承りお出迎ひ仕る、拙僧と申し述べることはならぬ、當山にても使者を取扱ふ禮儀は弁へて居るであらう相當なる待遇を以て使命を承はれ」とかうした、義観これを聞いてニツコリ笑ひ義「仰せ御尤も至極、しかばこれへお通りください、拙僧御案内仕る、時にお伺ひいたすが、門前に大分入らしき者が居らるゝがあれは何か」と申し、兵士を見て人らしき者があるといふ、不禮なことを申すと澤三位は怒つたが覺王院と喧嘩をする目的で出て来た譯ではないそれ故ちつとこらへて澤「門前に居るは自分護衛

と申した、澤三位は今この取次に出たはこれぞ覺王院義観か、容貌は猫のやうであるが心は虎のやうと聞き及ぶ

の者共である、義「左様か、あなたを警固いたす兵士であるか、しかし彼等を門内に入れることはなりません、宮様の御座所に兵器をたづさへたものは一人たりと近付るこ

とはなりません、まづあなた御一人使者の間にお通し申すであらう」とこゝで大書院に案内いたして

澤「御不例とあらば御病間に參つて直々に言上いたすであらう」

澤「控へろ、取次もいたさずその方一存にてことはり申述べる段專横至極、今日罷り越せしは宮様の一大事について申上げねばならぬことである、強いてお目を通乞ふ」

磐城高等女學校

夏の新制服賣出

輝く碧空の下に颯爽と

なかやの制服で!

型・生地・裁縫細かい
点にまで充分吟味して
ございます。

1圓45銭

なかや洋服店 平三・電203

店主が店員を連れて行く

か 正 正 正

れ シ シ シ

る イ イ イ

て 酒 喫 食

行 場 茶 堂

平・田町

レストサロン

電三五二番

井坂醫院

平町 田町

電話五五九番

なるやうひたすらこの事依頼いたす」とおだやかに申した。

夜 診

胃腸病科 内科

皮膚科 性病科 花柳病科

門 專

院醫性病胃腸村松

(番〇七一町南町平)

療 間

誰にも愧い思ひせし買

絶対保證できる性器具

衛生サツク

壹號品 一打 壹圓也(送料共)

貳號品 〃 六拾錢也(〃)

特製品 〃 四拾錢也(〃)

お求めの御方は平局内私書箱第三十四號宛爲替封入申込みますと直ちに嚴重衛造の上個人名義にて送附いたします。(切手代用は一割増)

但し代金引換はお断りいたします。

特別奉仕

壹號品、貳號品は二打以上。特製品は三打以上御買上の方は定額一割引いたします。

●性病豫防 ●産兒調節

名宛 平郵便私書箱第三十四號

部生衛會商(谷)